



「尚徳」 8月号 第563号 令和元年9月3日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/~fusho/>

題字「尚徳」は、住川英明 附属学校部長 (元校長)



春川教育大学校附設初等学校との交流

校長 山下 博樹

夏休みが終わり、しばらくのあいだ静かだった校舎に、児童の元気な姿が戻ってきました。私は併任する大学の授業が8月上旬に終わり、その後まもなく研究のためにモンゴルの各地を1週間かけて訪問し、帰国後に遅いお盆休みをとったところで、小学校の再開となりました。大学は9月末まで夏休みですが、小学校の方は教育実習や運動会など、たくさんの行事が目白押しです。

さて、この夏の小学校でのビッグイベントのひとつに春川教育大学校附設初等学校との交流がありました。24年目となる今年度は、Lim Jung Hun 教頭先生はじめ、2名の先生とガイド兼通訳さん、16名の児童のみなさんを7月17日・18日の両日にお迎えしました。短い時間でしたが、両校の交流は楽しく素晴らしく、そして感動的なものでした。みなさんをお迎えするために、本校の児童・教職員の準備のための取組は目を見張るものがありました。1か月ほど前から朝早くから聞こえてくる和太鼓の音、しゃんしゃん傘踊りの練習など、児童の熱心なようすは教職員のおもてなしの心を込めた準備と併せて、「さすが、附小！」と感心させられました。

春川のみなさんをお迎えした頃も戦後最悪と言われていた日韓関係は、その後も改善の兆しを見せるどころか、改善の糸口も見つけられずにいます。本校の校長室でLim 教頭先生からは「このような環境だが、私たちの交流は左右されることなく続けましょう。」という力強いお言葉を頂戴しました。私もその言葉に勇気をもらい、お別れの時に来年の春川での再会を約束しました。来年度、たくさんの参加希望の児童が集まることを、いまから楽しみにしています。

最後になりましたが、今回の交流にご参加、ご協力いただいたすべての児童のみなさん、ホームステイでお世話になった家庭の方々、懇話会のみなさん、そして先生方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

9月の行事予定

2日(月) 研究日 運動会練習時間割開始	23日(月) 秋分の日
3日(火) 夏休み作品展・春川交流展示会 (~9/6まで)	24日(火) 研究日 校内授業研究会(国語・書写) 合い服移行期間
4日(水) 代表委員会	25日(水) 市陸上大会 弁当の日
5日(木) 2年大学探検	26日(木) 市陸上大会予備日 5・6年弁当の日
6日(金) 道徳授業研修会	27日(金) 避難訓練(火災) 執行部会・常任委員会
9日(月) 研究日 安全の日・安全点検	28日(土) 尚徳クリーン活動
10日(火) 教育実習終了	29日(日) 市P連バレーボール大会
11日(水) 運動会児童役員打合せ	30日(月) 研究日 3年社会見学(サマート)
13日(金) 運動会前日準備 1~5年生 給食後下校 6年生 15時ごろ下校	
14日(土) 運動会 弁当の日	
16日(月) 敬老の日	
17日(火) 振替休業日(運動会)	
18日(水) 職員会議	
19日(木) 研究日 4年社会見学(リファレールいなば) 6年学年行事	



学校の様子・子供の様子

*** 春川校交流 ***

夏休み前7月17日(水)、18日(木)は、24回目となる春川大学校附設初等学校との交流会でした。今年度は本校を会場に、先生3名、児童16名をお迎えしました。

1日目は、歓迎会、文化交流会、交流給食(6年)、文化体験(6年とホームステイ児童)を行いました。お互いの文化を紹介しながら、それぞれのよさに気付くことができました。この日は、春川校の児童は一人一家庭でホームステイを行いました。ご協力をいただいたご家庭には、貴重な思い出ができたことと思います。

2日目は、授業や校舎の様子を見学してもらったり、5年生の音楽と図工の授業を体験してもらったりしました。お別れの式となる歓送式では、今回の交流の感想を発表しました。多くの児童が挙手をして、発表をしようとする姿を見て、それぞれに思い出に残る交流ができたことを感じました。児童玄関での見送りでは、突然の大雨の中ではありましたが、別れを惜しみ、涙を流す児童もありました。

来年度の交流も継続して行い、お互いの文化の違いを理解しながらも尊重していくことを確認しています。今後も有意義な交流ができるようにしていきたいと思います。



*** わくわく！附小の夏体験 ***

7月31日(水)、懇話会主催のプール開放に代わって計画された「わくわく！附小の夏体験」が行われました。懇話会育成部が中心となって計画され、初めての試みでありましたが、約170名の参加がありました。

鳥取大学技術部と連携し、附属だからこそ体験できる様々な内容でブースが立ち並び、暑い中ではありましたが、子供たちは笑顔いっぱい活動を楽しんでいました。

ニュースや新聞にも取り上げられ、懇話会活動の面においても、地域のモデルとなる取り組みができたように感じます。

